

教育課程の編成

(1) 授業時数（上段の数字：年間時数 下段の数字：週あたり時数）

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	合計
1学年	140 (4)	105 (3)	140 (4)	105 (3)	45 (1)	45 (1)	105 (3)	70 (2)	140 (4)	35 (1)	35 (※)	50 (※)	1015 (27)
2学年	140 (4)	105 (3)	105 (3)	140 (4)	35 (1)	35 (1)	105 (3)	70 (2)	140 (4)	35 (1)	35 (※)	70 (※)	1015 (27)
3学年	105 (3)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	35 (1)	35 (1)	105 (3)	35 (1)	140 (4)	35 (1)	35 (※)	70 (※)	1015 (27)

※特別活動や総合的な学習の時間は、必要に応じて時間を確保していきます。

(2) 時間割表の基本

曜日	月	火	水	木	金
朝ドリル	○	○	○	○	○
1校時	授業	授業	道徳	授業	授業
2校時	授業	授業	授業	授業	授業
3校時	授業	授業	授業	授業	授業
4校時	授業	授業	授業	授業	授業
5校時	授業	授業	授業	授業	授業
6校時	学活			総合	
清掃	○		○		○

(3) 総合的な学習の時間

- 1年生 校外学習 進路学習（職業調べ学習等）
- 2年生 校外学習 進路学習（職業人に学ぶ等）
- 3年生 古都体験学習 進路学習（卒業後の進路選択等）
- 全学年 佐倉学（佐倉の偉人等）

(4) 三学期制の実施

- 1学期 令和7年4月 7日（月）～令和7年 7月18日（金）
- 2学期 令和7年9月 1日（月）～令和7年12月23日（火）
- 3学期 令和8年1月 7日（水）～令和8年 3月24日（火）

- ・ 長期休み明けには始業式、長期休み前には終業式を行います。見通しと目標を立てて学校生活に臨み、反省を次の学期に生かすことでより充実した生活を送れるようにします。

- ・ 成績については前期・後期で評価します。
【前期評価】 4～9月 【後期評価】 10～3月
- ・ 通知表は年2回(10月・3月)配付します。
- ・ 定期試験は4回実施します。
 - 前期中間試験 6月11日(水)・12日(木)
 - 前期期末試験 9月3日(水)・4日(木)
 - 後期中間試験 10月29日(水)・30日(木)※3年生
 - 11月26日(水)・27日(木)※1・2年生
 - 後期期末試験 2月17日(火)・18日(水)※1・2年生のみ

(5) 日課時刻表

	A 時程	B 時程
入室完了	— 8:05	— 8:05
朝ドリル	8:10 —	8:10 —
朝の会	— 8:30	— 8:30
1校時	8:40 — 9:25	8:40 — 9:30
2校時	9:35 — 10:20	9:40 — 10:30
3校時	10:30 — 11:15	10:40 — 11:30
4校時	11:25 — 12:10	11:40 — 12:30
給食・昼食	12:10 — 12:55	12:30 — 13:15
5校時	13:00 — 13:45	13:20 — 14:10
6校時	13:55 — 14:40	14:20 — 15:10
清掃	14:45 — 14:55	15:15 — 15:25
帰りの会	15:00 — 15:10	15:30 — 15:40

(6) 最終下校時刻

【通年】 16:30

評価・評定について

(1) 教科

① 目標に準拠した評価（絶対評価）

- ・ 各教科で単元・題材及び項目ごとに目標をはっきりさせ、「観点別評価規準」に基づき評価します。
- ・ 生徒のよい点や可能性、進歩の状況などを積極的に評価し、その後の指導を改善するための資料として活かします。

② 評価する学力（評価の観点）

- ・ 3つの観点から評価します。
〔知識・技能〕 〔思考・判断・表現〕 〔主体的に学習に向かう態度〕

③ 観点別の評価

- ・ 観点別評価はA, B, Cの3段階で評価をします。

A：十分満足できると判断されるもの

B：おおむね満足できると判断されるもの

C：努力を要すると判断されるもの

④ 教科の評定

- ・ 観点別の評価を基に、学校の「評価基準」に基づいて5段階評定を出します。基準は以下の表に示されたとおりです。

評価の組み合わせ	評定
AAA	5
AAB	4
ABB BBB BBC	3
BCC CCC	2
CCC	1

5：十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの

4：十分満足できると判断されるもの

3：おおむね満足できると判断されるもの

2：努力を要すると判断されるもの

1：一層努力を要すると判断されるもの

※各教科の評価材料・評価内容・評価方法等については、各授業で説明します。

(2) 総合的な学習の時間

- ① 総合的な学習は記号や数値での評価評定ではなく、学習活動の評価を「事実所見」で示します。

- ② 育てたい力は〔課題決定能力・自主的に取り組む能力・課題解決能力・まとめ発表する能力〕です。

(3) 特別の教科道徳

道徳の時間の評価は、授業の中で見られた変化について文章で評価します。